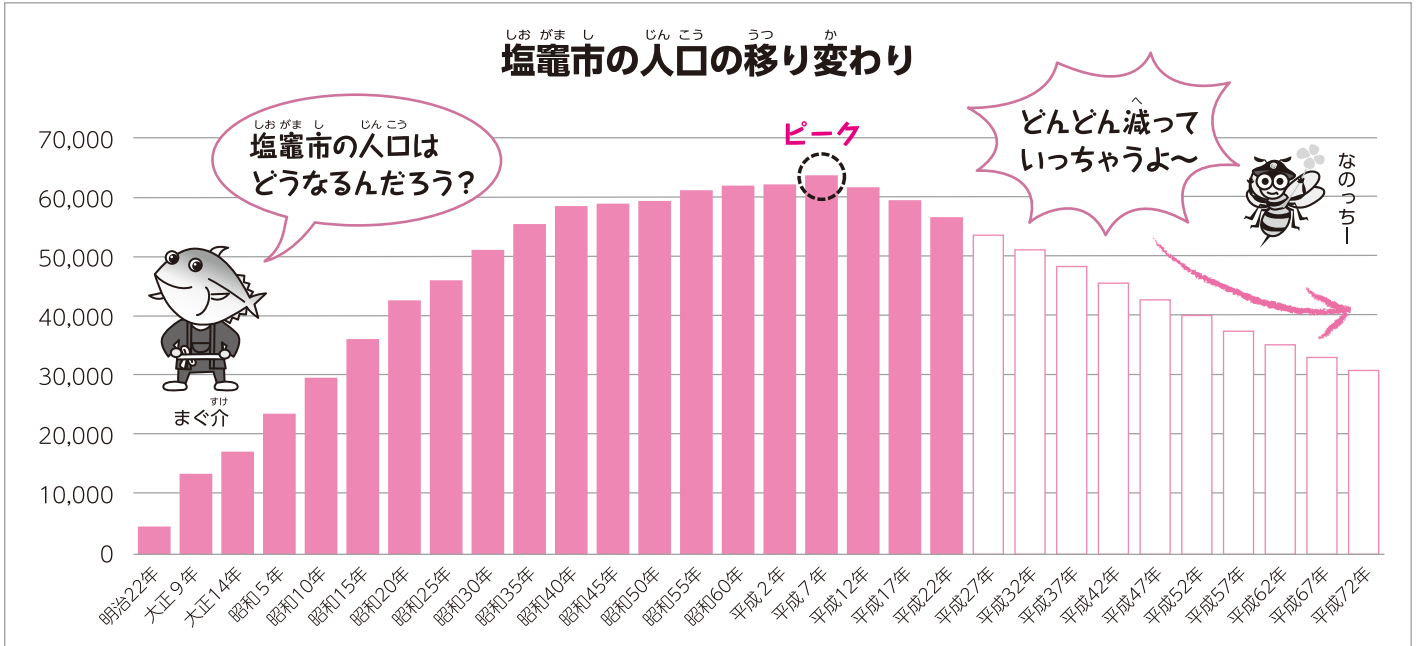




塩竈市を人口から 見てみよう！

平成27年12月31日現在の塩竈市の人口は、55,507人で、「楽天Koboスタジアム宮城」が約2個分の人数です。
55,507人のうち、男性は26,511人(48%)、女性は28,996人(52%)で、年齢別では、15歳未満が5,897人(11%)、15~64歳が32,439人(58%)、65歳以上が17,171人(31%)です。



※「わたしたちのしおがま」、「塩竈市統計書」のデータを使用
※平成27年以降の人口は、社人研の推計を基にした市役所の独自推計

塩竈市の人口は、平成72年に約30,000人だった!?

ガーン...

酒えもん

減っているのは若者で、高齢者は増えているのでおじやる

源 ねりかま

それを 少年高齢化 といいます!

かきたん

塩竈市はどうなっちゃうの?

シオンちゃん

源 ねりかま

人口減少や少子高齢化だと、何が困るの？

- 産業・雇用**
 - 働く人が減り、小さな会社は存続が難しくなる
 - 買い物をする人が減るとお店がなくなり、買い物をするために遠くに行かなければならない
 - 塩竈市の基幹産業である漁業を行う人が減る
- 地域生活**
 - バスや電車の利用者が減ると便数が減り、通勤通学などが不便になる
 - 子どもが減り、学校運営が難しくなる
- 医療・福祉**
 - 高齢者が増えると医療や介護が必要になるが、支える人は減るため、年金などの社会保障の維持が難しくなる
 - 医療・福祉サービスを行う会社で働く人が減り、身近な地域でサービスを受けられなくなる
- 行財政**
 - 税金を納める人や会社が減るため税収が減少する
 - 必要な公共施設が変わるため、見直しが必要になる



クイズのこたえ ③ 桜は一重で約5枚。鹽竈ザクラは八重ザクラなので、およそ40枚の花びらがあります。